

羅針盤



R2年4月

文責：進路担当 西 政孝

大切な1年のスタート！

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。初めのうちは小学校との違いにとまどうこともあるかもしれませんが、自分のよさを伸ばし、周りの友達のよさから学び、お互いが成長していけるよう頑張りましょう。2年生のみなさん、進級おめでとうございます。2年生は中堅学年となります。教科や進路の学習に励み、基礎固めをしていきましょう。また、後輩のいいお手本となる姿を見せてください。

みなさんは今、新しい生活への期待と不安の両方を感じていることでしょう。しかし、節目の時は今までの生活を見つめなおし、これからの自分を考えていくためのいいチャンスでもあります。自分の夢や目標を見つけ、充実した1年を送ることを期待しています。



令和2年度 稲築東中学校受験結果

下の表は、先輩たちの昨年度の高校受験結果です。みなさんもまだまだ先のことと思わずに、希望進路の実現に向けて、今からこつこつ頑張っていきましょう！（合格者数）

	高校名	推薦・専願入試	一般入試
公立 高校	稲築志耕館高校	1名	14名
	嘉穂高校		3名
	嘉穂総合高校	4名	2名
	嘉穂東高校	2名	6名
	嘉穂総合高校大隈城山校		1名
私立 高校	飯塚高校	2名	13名
	近畿大学附属福岡高校	5名	5名
	大和青藍高校	1名	
	その他の私立高校	4名	1名

令和2年度稲築東中学校校内推薦基準

推薦にあたっては、校内推薦判定会議において、厳正、公平に選考し、適切な推薦を行うものとする。

基本姿勢

「高等学校の3年間目標を持ち、努力し続け、卒業することができる。」

- (1) 志願高校(学科)への志願動機、理由が明白、適切であり、学習意欲を有する生徒。
- (2) 志願高校(学科)が求めている志願資格を満たしている生徒。
- (3) 志願高校(学科)の教育を受けるのにふさわしい学業成績であり、進学後もその高等学校の教育についていける学力を持っている生徒。
- (4) 学力のみならず、本校3年間の生活のなかで努力してきた生徒。
- (5) 生活、行動面で問題がなく、他の範になり得る生徒。
- (6) これから先の学校生活が円滑に送れる見通しのもてる生徒。

以上、6つの条件を満たし、学校長が推薦に値すると判断した生徒。

推薦不合格の場合、県立高校一般入試についても同一高校を受検する意志があるもの。

(ただし、それ相応の事情が生じた場合、この限りではなく校内推薦委員会で確認する。)

推薦合格内定後も、上記の条件を満たしながら学校生活を送るものとする。

(ただし、生活・行動面で問題行動があった場合は推薦を取り消す場合もある。)

校内推薦とは・・・

校内推薦とは、「中学校生活を精一杯頑張った。この生徒は希望する高校に進学しても頑張れる。」という生徒を稲築東中学校から推薦する制度です。校長先生や3年生を担当する先生方で構成される校内推薦委員会で審議され、推薦に値すると認められた人が、希望する高等学校の推薦入試を受けることができます。

県立高等学校の入学試験には一般入試と推薦入試があります。一般入試は試験当日、5教科の学力検査と学校によっては個性重視の試験があります。そして、その結果と調査書の内容によって合否が決まります。推薦入試は試験当日、作文や面接、実技試験などの各高校から出された課題が試験になります。そして、一般入試同様にその結果と調査書の内容によって合否が決まります。

今は推薦希望をしていないという人も、いつ心変わりするかわかりません。推薦入試を希望している人はもちろん、推薦を希望していない人も校内推薦基準を意識してみましよう。「1年後・2年後」の自分をつくるのは、「今」の自分です。一日一日の積み重ねを、今よりもっと意識してください。

